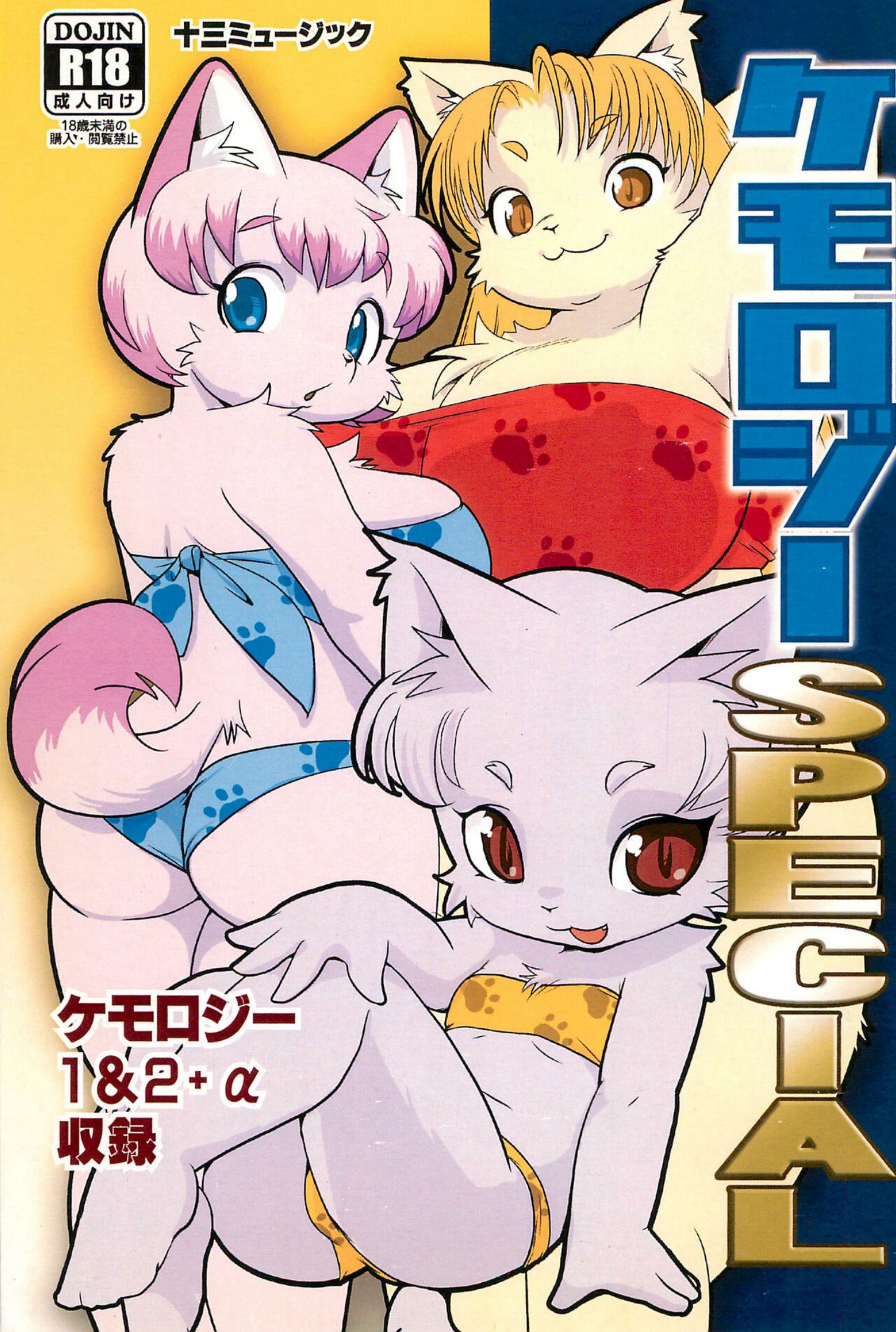


DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

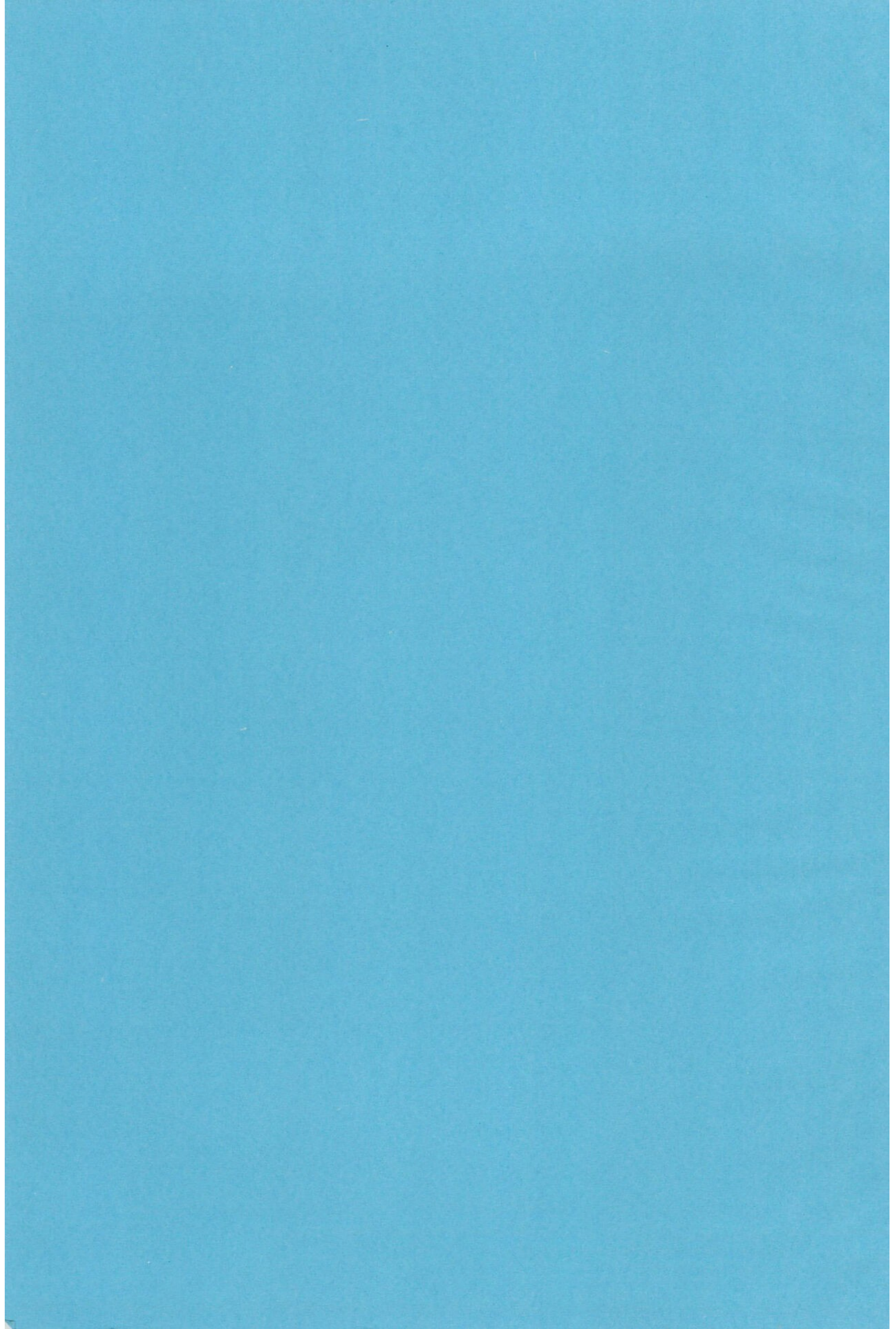
十三ミュージック

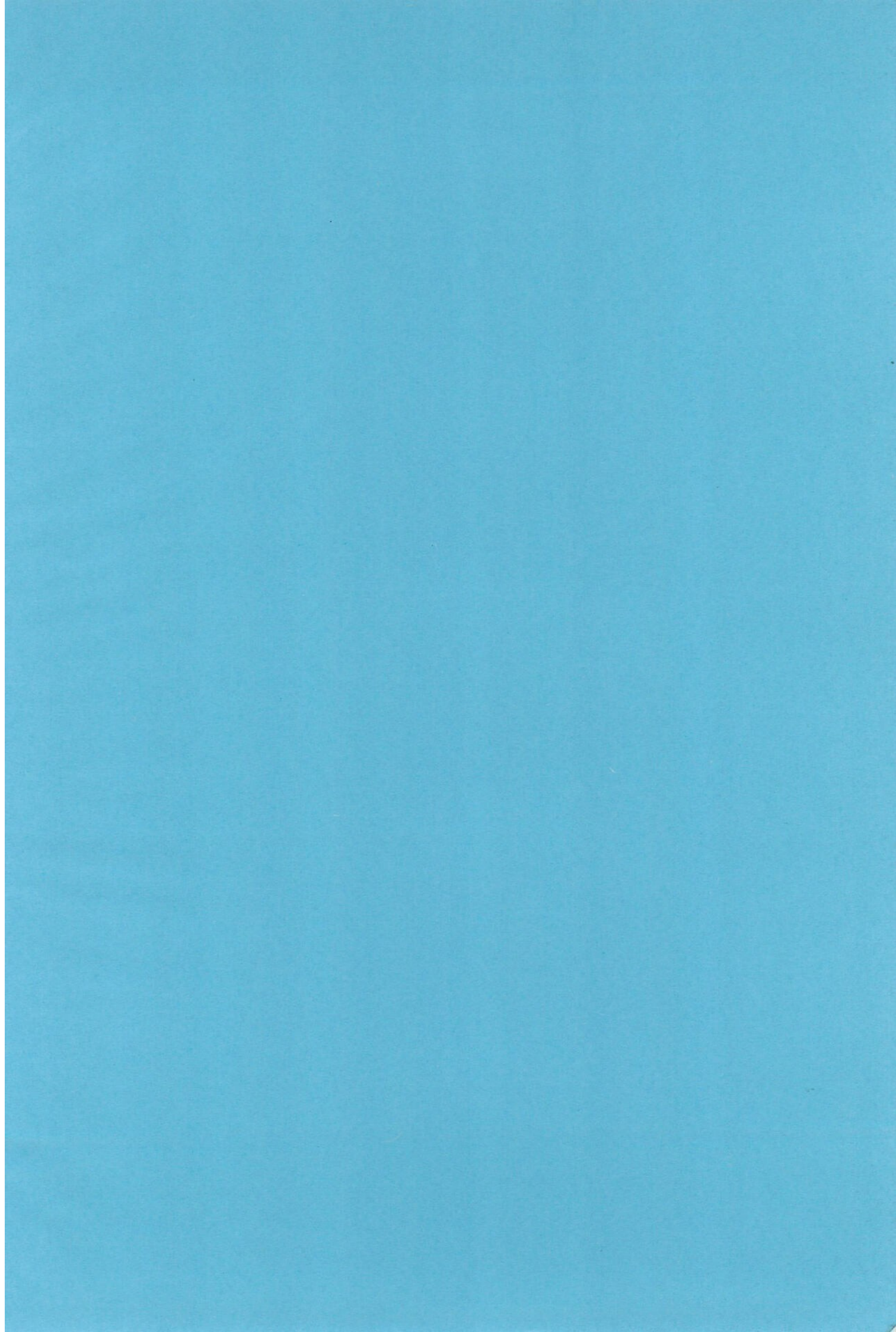


ケモロジ

SPECIAL

ケモロジ
1&2+α
収録





その他もちよつと

「ケモロジ」の

7th SPECIAL



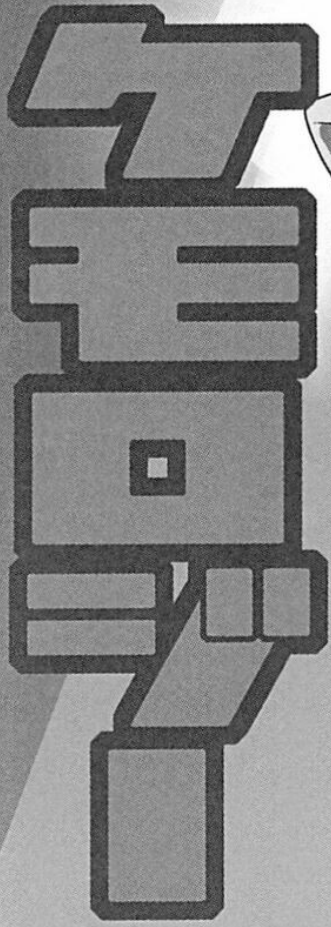
INDEX

- 7…はじめての客
- 13…見知らぬ森の仲間たち
- 19…猫のまんぐり返し
- 27…モフモフママ
- 33…クマ先生と野獣家族
- 39…ドキッ！牝猫だらけの孤島大会！
- 45…真昼の陰獣たち
- 53…ピーピング僕
- 59…大トラ兄妹
- 63…刑事猫タマ

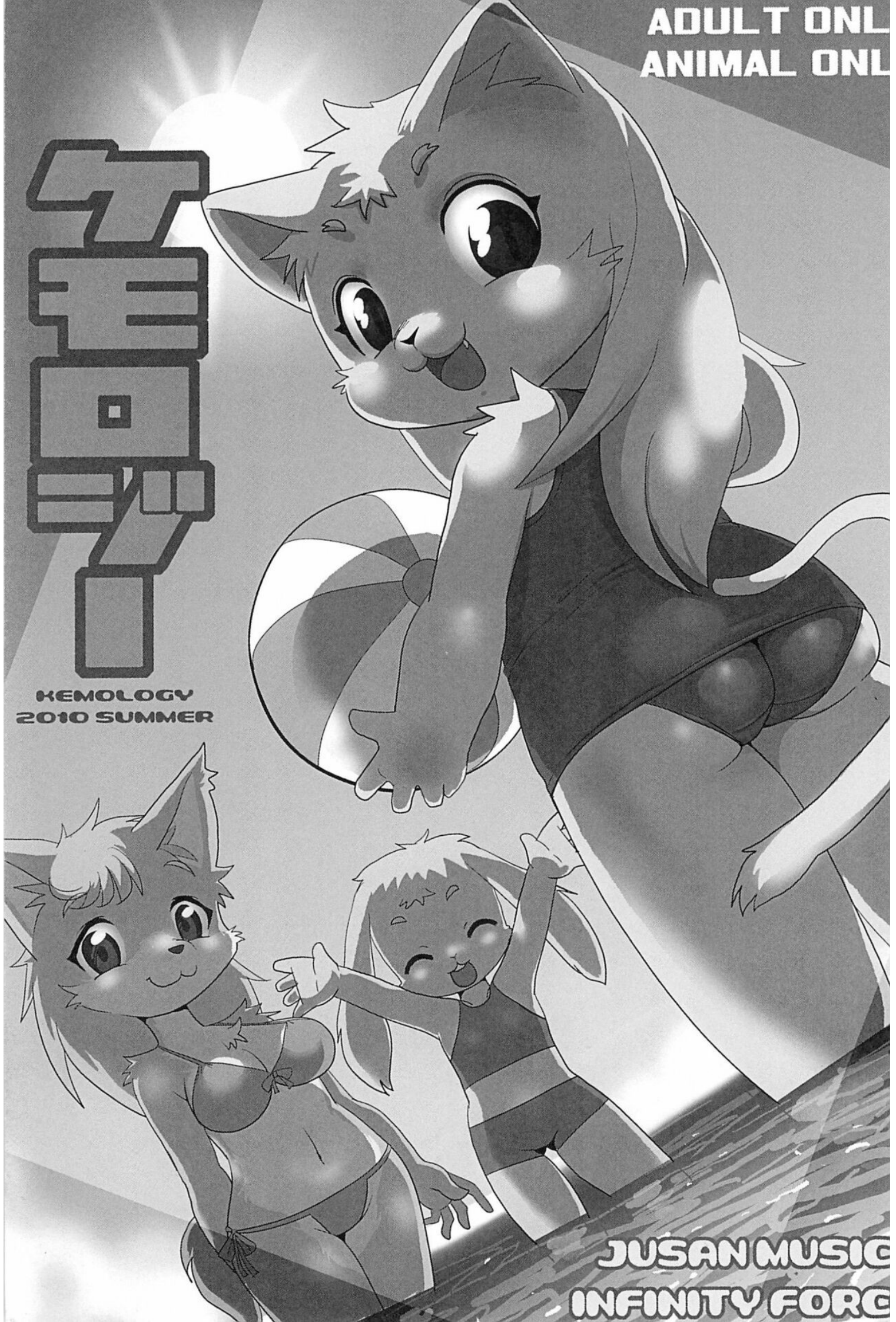
※本誌は、「ケモノジー」
「ケモノジー2」掲載作品の
再編集本です。



ADULT ONLY
ANIMAL ONLY



KEMOLOGY
2010 SUMMER



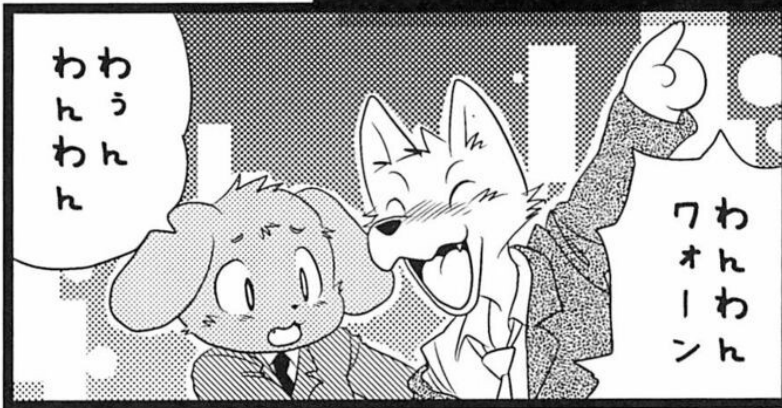
JUSAN MUSIC
INFINITY FORCE

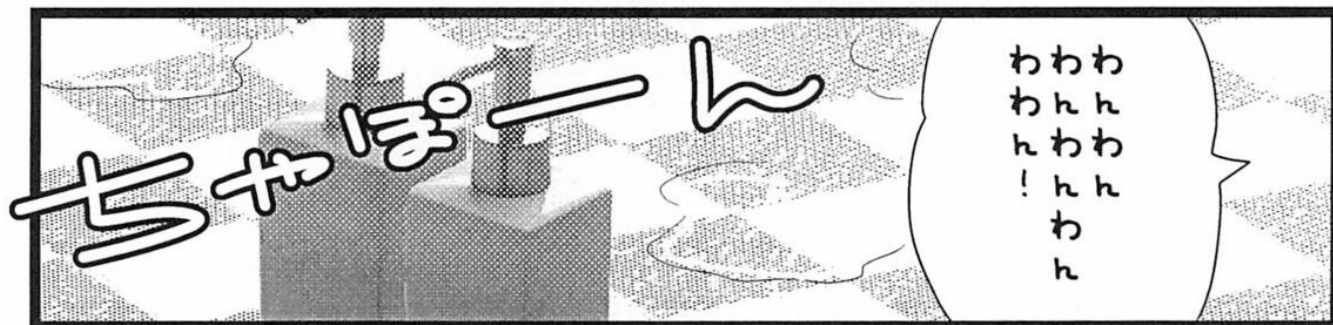


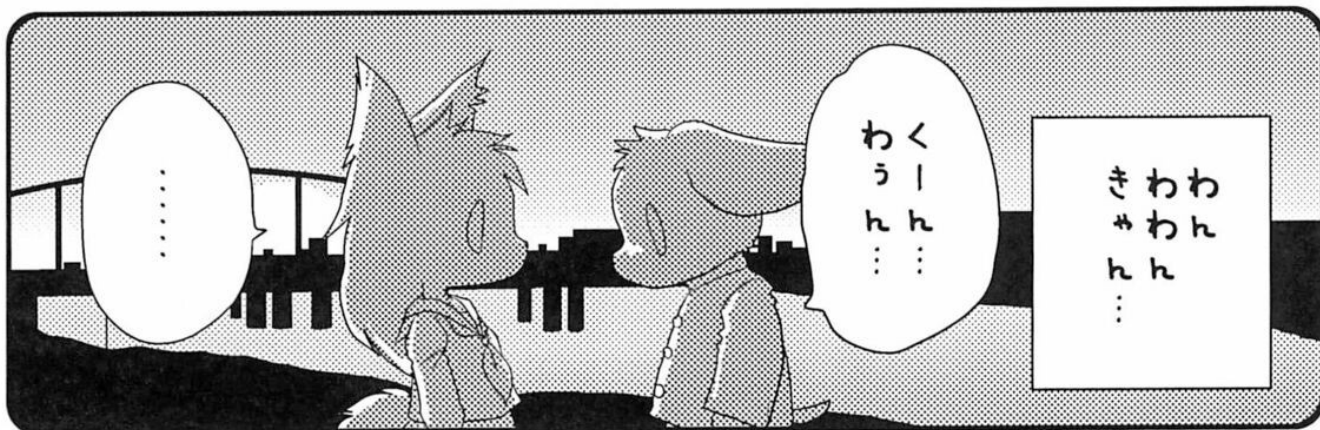


はじめての客

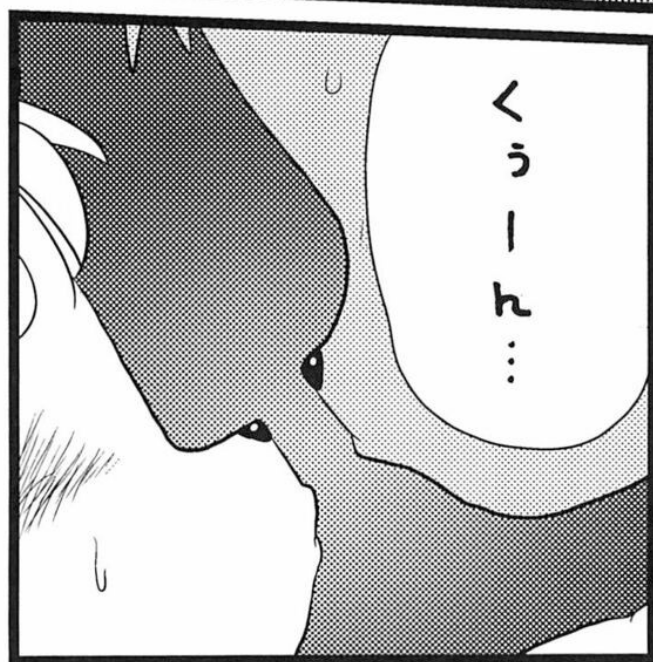
多摩のりひこ

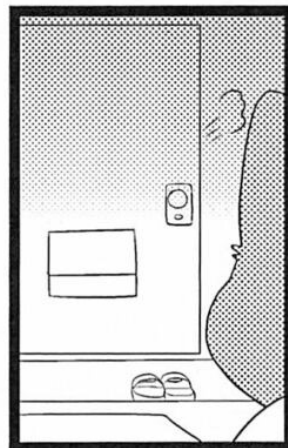
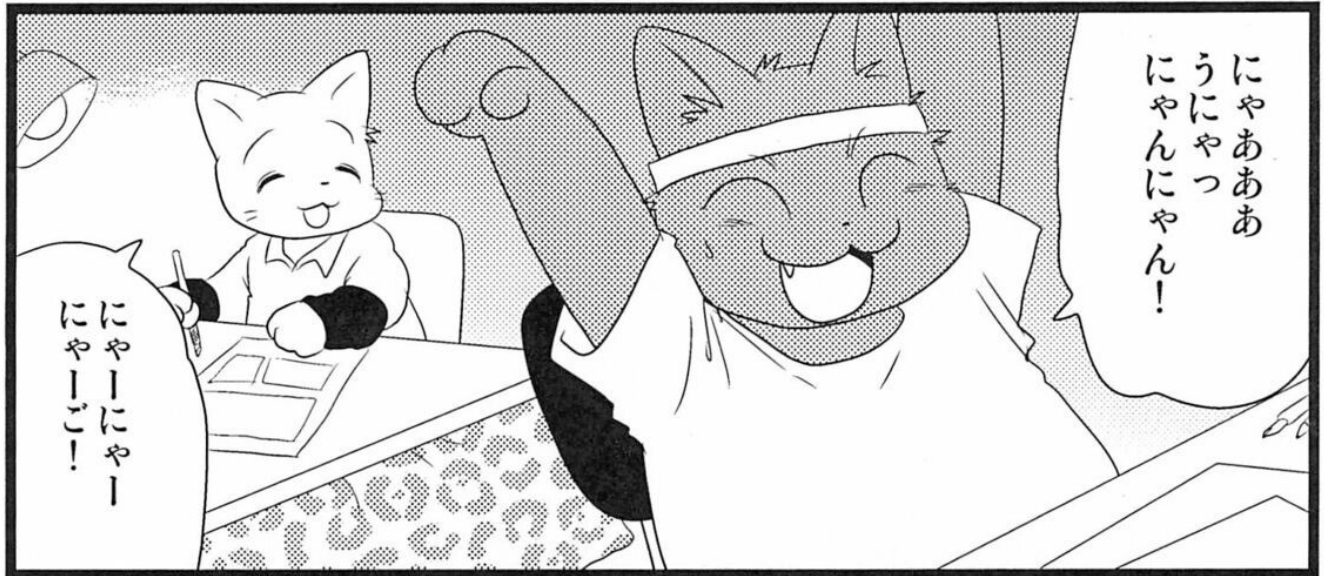












にやん

森のめら知見 仲間たち

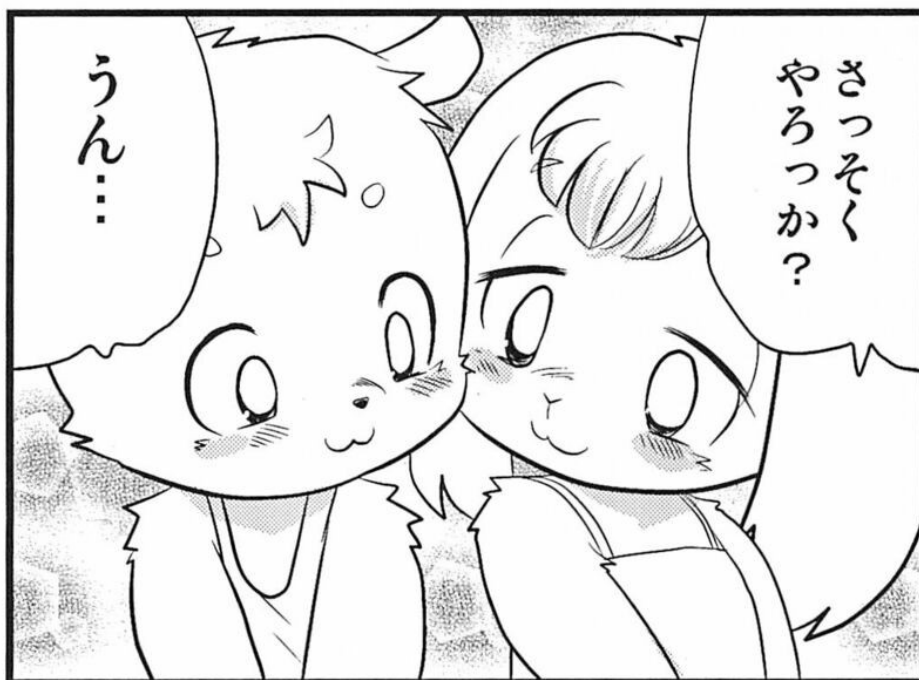


こんにちはーっ



お来たっ
来たっ





ネット・バーチャル・セックス
通称NEVAX——

199X年、個人PC用の性感伝達デバイスが開発されると、またたく間に普及した

好きなアバター同士でセックスを楽しむという、生まれるべくして生まれた新しいネット娯楽である

BP3ん♡



わあ
すごい
よしほんくん
ピンピン!

だって
今日のために
オナ禁してるもん!

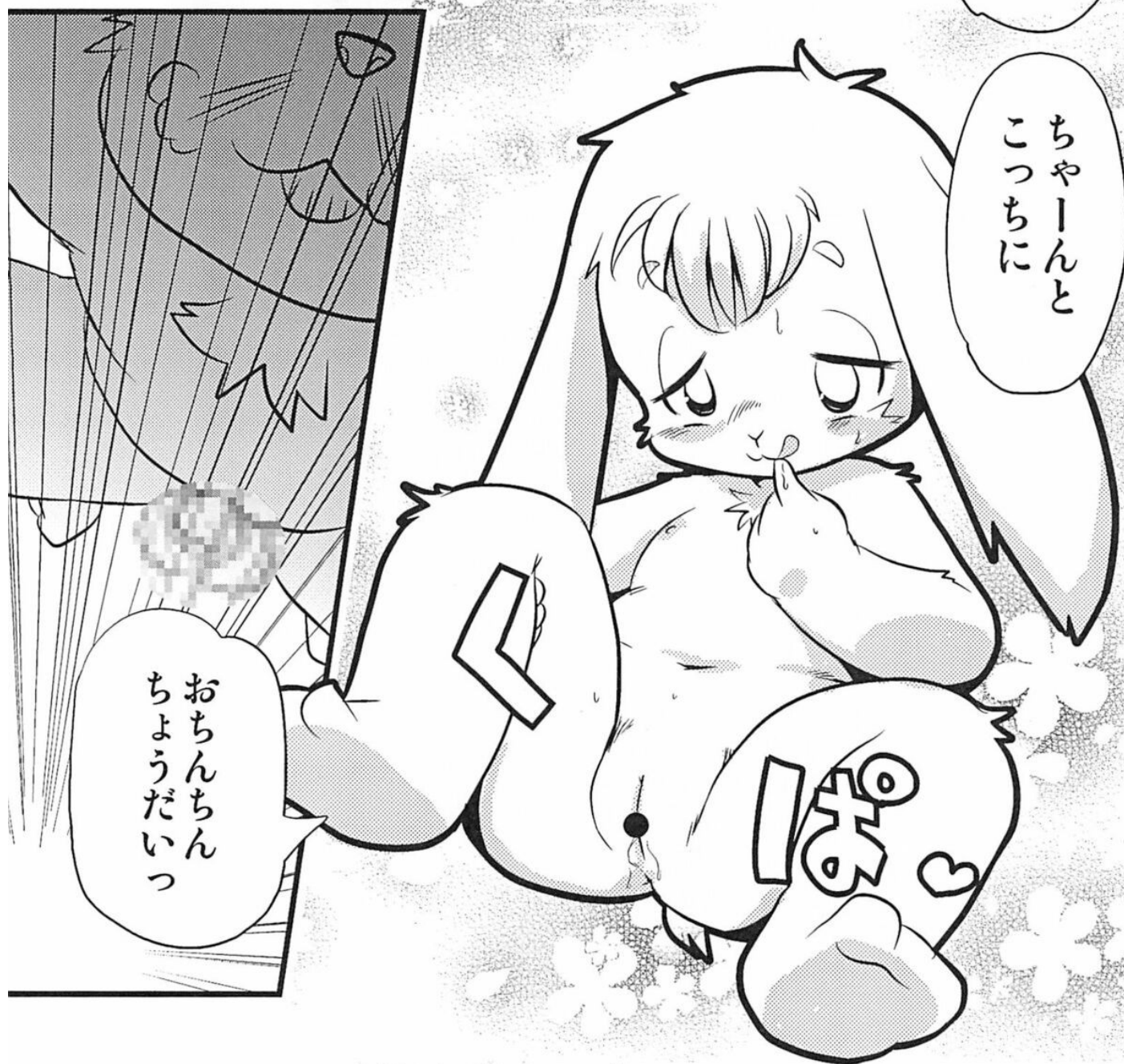


あーっ
最高
それ
すごい



架空のビジュアルと、現実の性感がひとつになったこのネットサービスは、未成年の仮想淫行や、またネット売春やるやる詐欺などの新しい問題も生んでいる——







すっごいっ
現実でやってる
みたいっ

あっ
あっ

一緒にいこっ
一緒にいっ

ああ
いくよ
うさたんツ



いっやーやー
はいはい

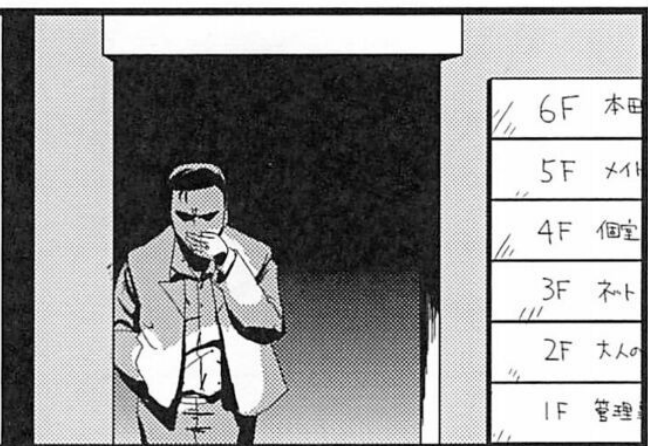


乙でした

また
やろうよね

あ
ネカフェの時間が
そろそろだわ

ね 落ちる



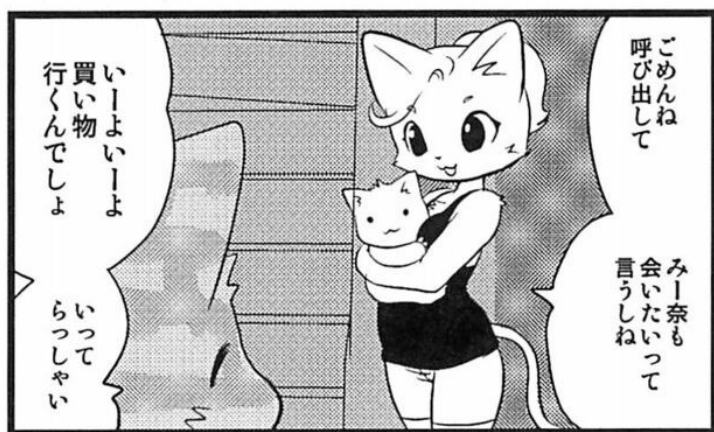
おわり

猫の

まんぐり返し



多摩のりひこ





あえかき
しゅー

おれだって忙しいし
子猫のお守りなんて
普通ならごめんだ



しかし
姪っ子のみー奈なら
話は別だ



みー奈に
性的魅力を
感じて
いるんだっ！

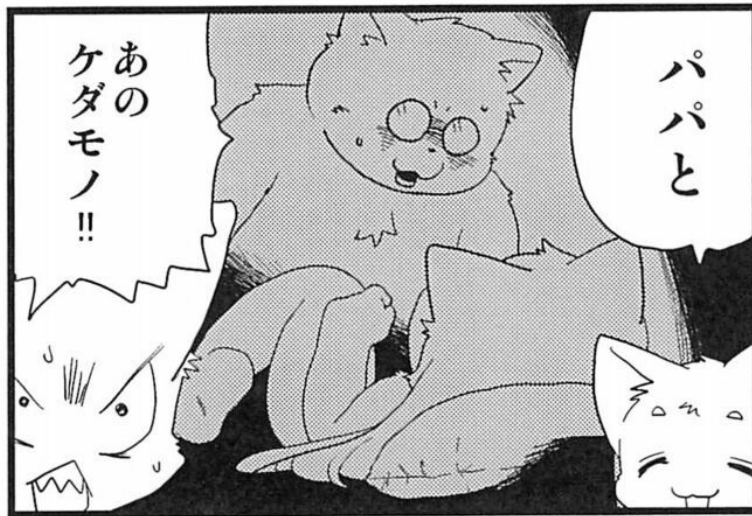
お？

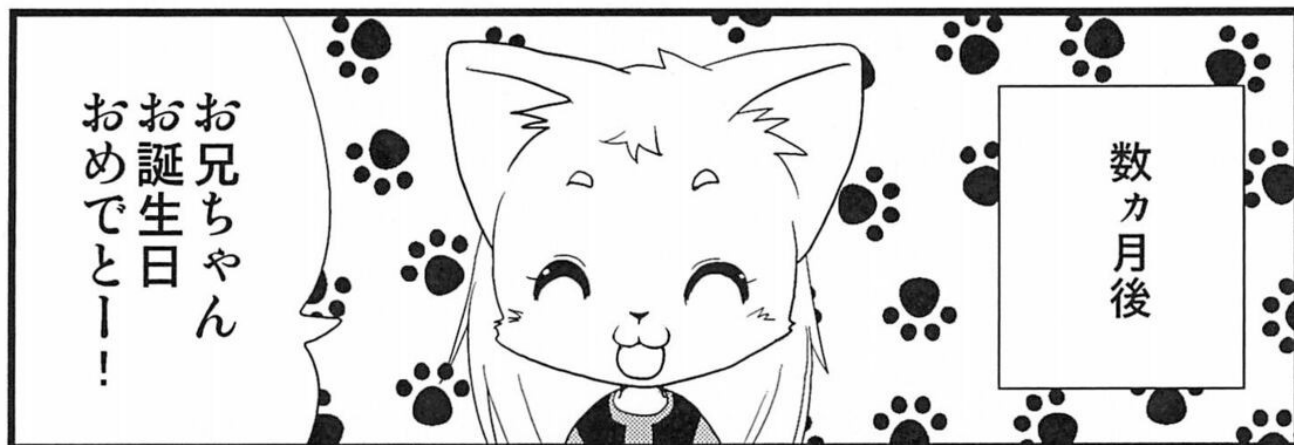


そう
おれは…









ケモロロジー KEMOLOGY 2

ADULT ONLY



JUSO MUSIC



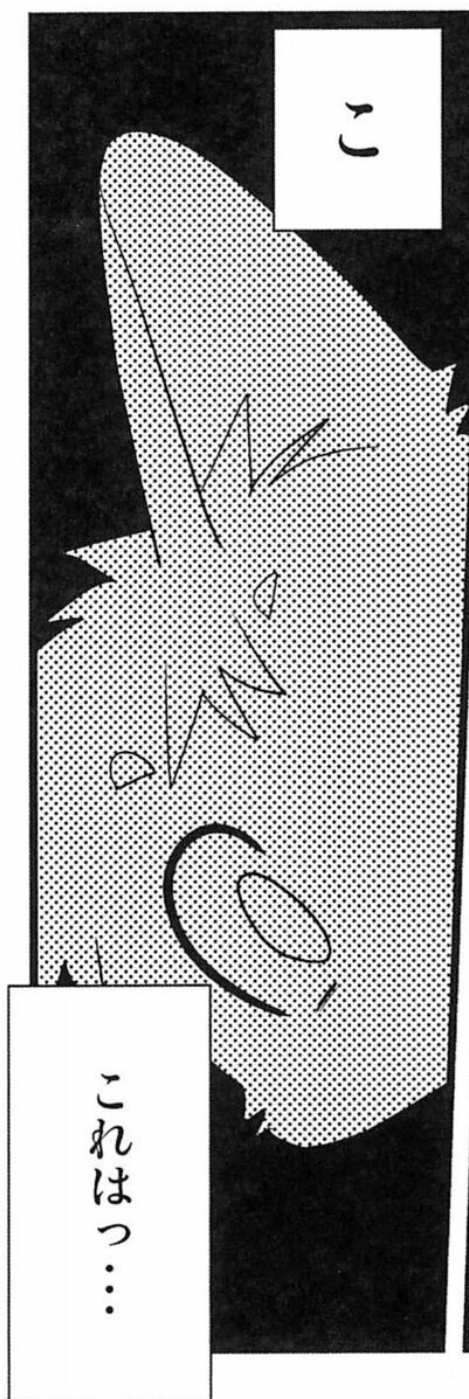


お風呂
開いたよー

多摩のりひこ





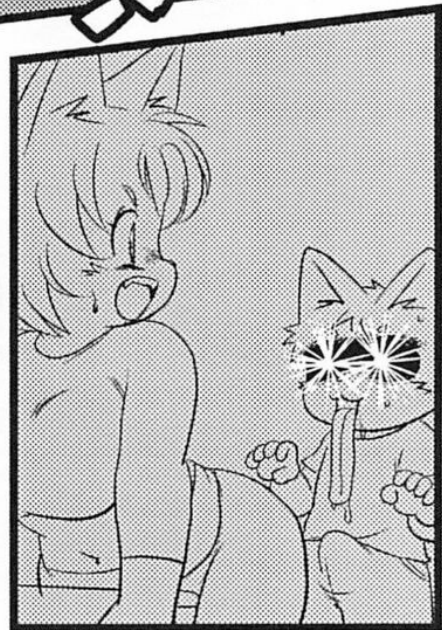


かど
角ニー！

ぼくのママが
洗濯機の角でオナニー
すなわち角ニーを
しているっ！

はぁ

はぁ





ケ…
ケンちゃん…

ね…
やめて…
お願いっ…

親子で
こんなこと
いけない
わ…

びん…

びん…

あーっ
聞いちゃ
ねえし！



んああん
やめてやめて
ママのおマン子
そんなに舐めないでえ

ね 30
ね 30
ね 30

んもう
その気に
なってきたやう
じゃない…

いいじゃない

ママのこ
ぐつちよぐちよで
ひくひくしてるよ

やろっ
ねえ
やろっ！

ダメよっ
母子マン子なんて
ケダモノの
やることだわ



アナル舐め
1時間の
おしおき!



でも
そのかわり



どうぶつシリーズ

クマ先生と 野獣家族

多摩のりひこ



教え子の
にや菜と
関係を持つように
なっちゃった

しかし
彼女の家に来てまで
ハメてしまうなんて
我ながらどうしようも
ないなと思う

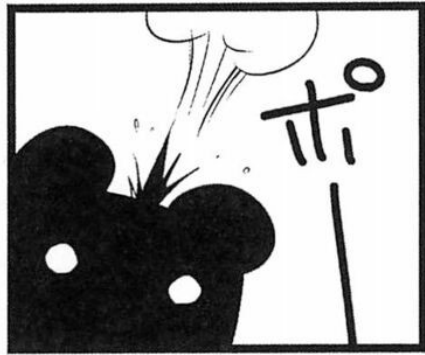
なあ
本当にヤバくない？
お母さん
帰ってくるんじゃない？

だーじょうぶ
だって
それよかセンセー
もつと突いてよお

思えば
誘惑してきたのは
にや菜の方からだ

前から
やけにバンテイー
見える子だなと
思ってたけど

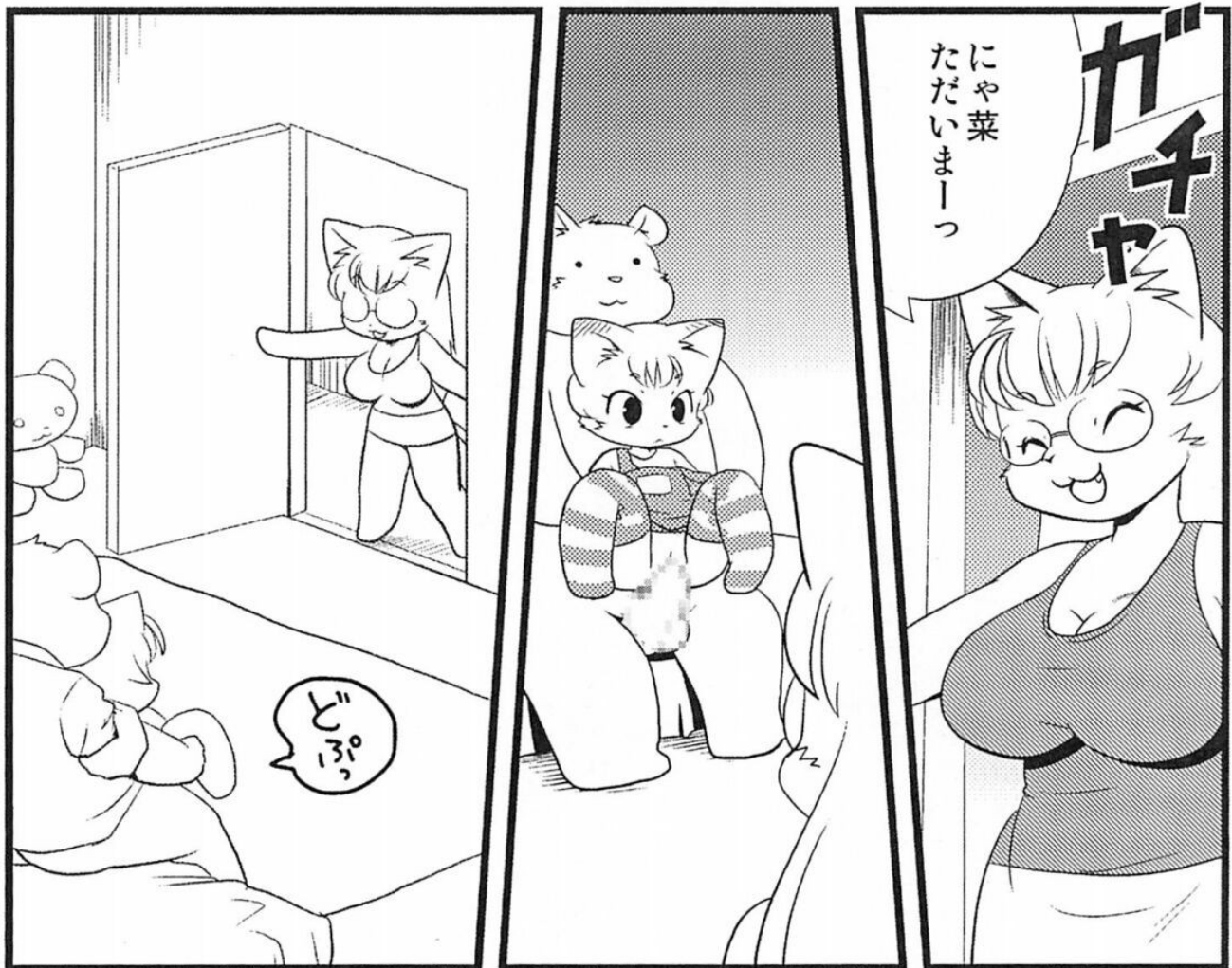
それまでのバンテイーも
ある日の放課後
ひとり残ってたのも
ボクを誘うためだ

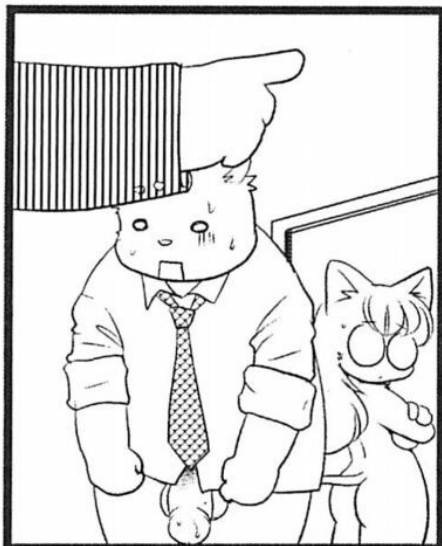


まさかあたしも
マンチラして一分で
クリ剥かれて
ねぶられるとは
思ってたかったよ



思えば
あれからだよなあ
俺たちの関係が
始まったのは







遭難した



もう
天国に
着いたっぽいし



沖釣りしてたら
流されて一週間
食料も底を尽き
そろそろ死にそうだ

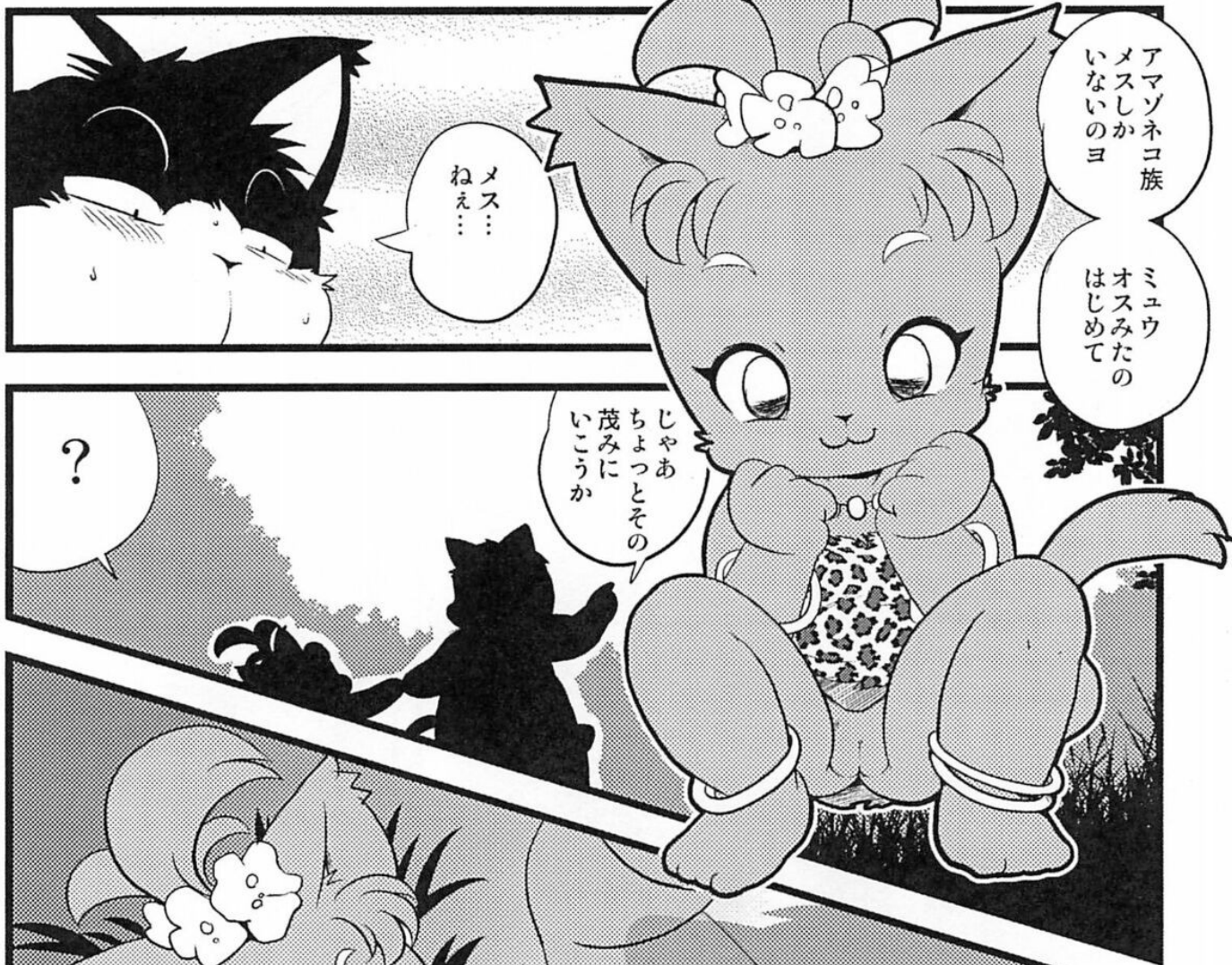


まあ、あきらめるか
ぼくが死んでも
誰も泣く人はいないし

動物ロマンシリーズ

ドキッ! 牝猫だらけの孤島大会!

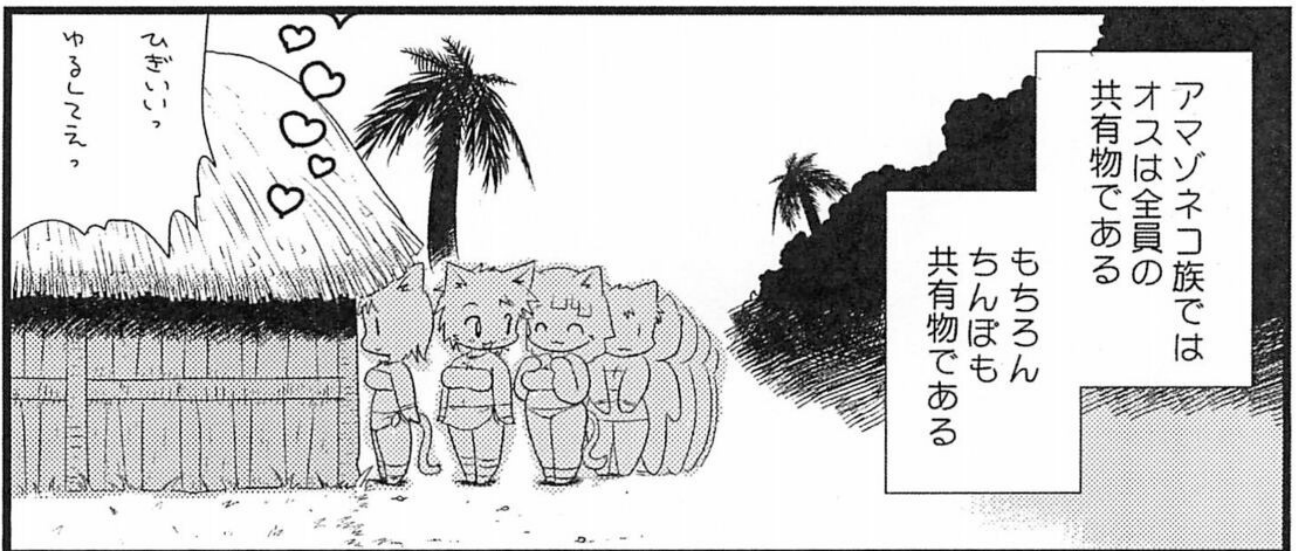
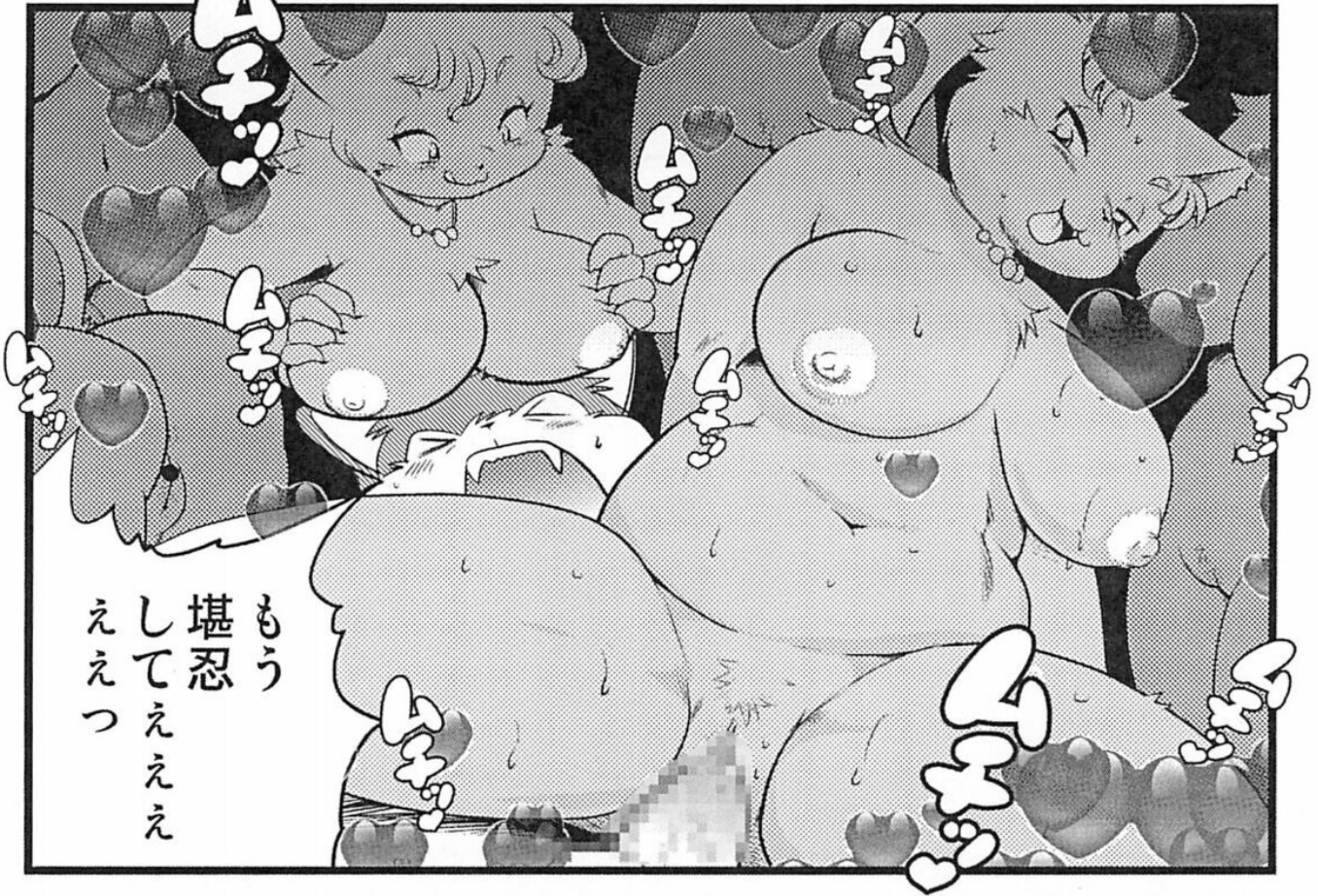
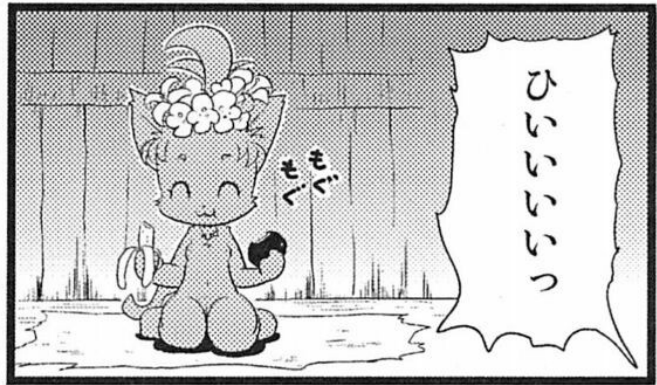
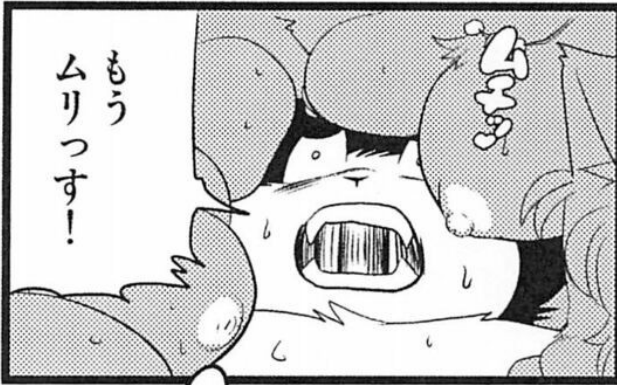
多摩のりひこ

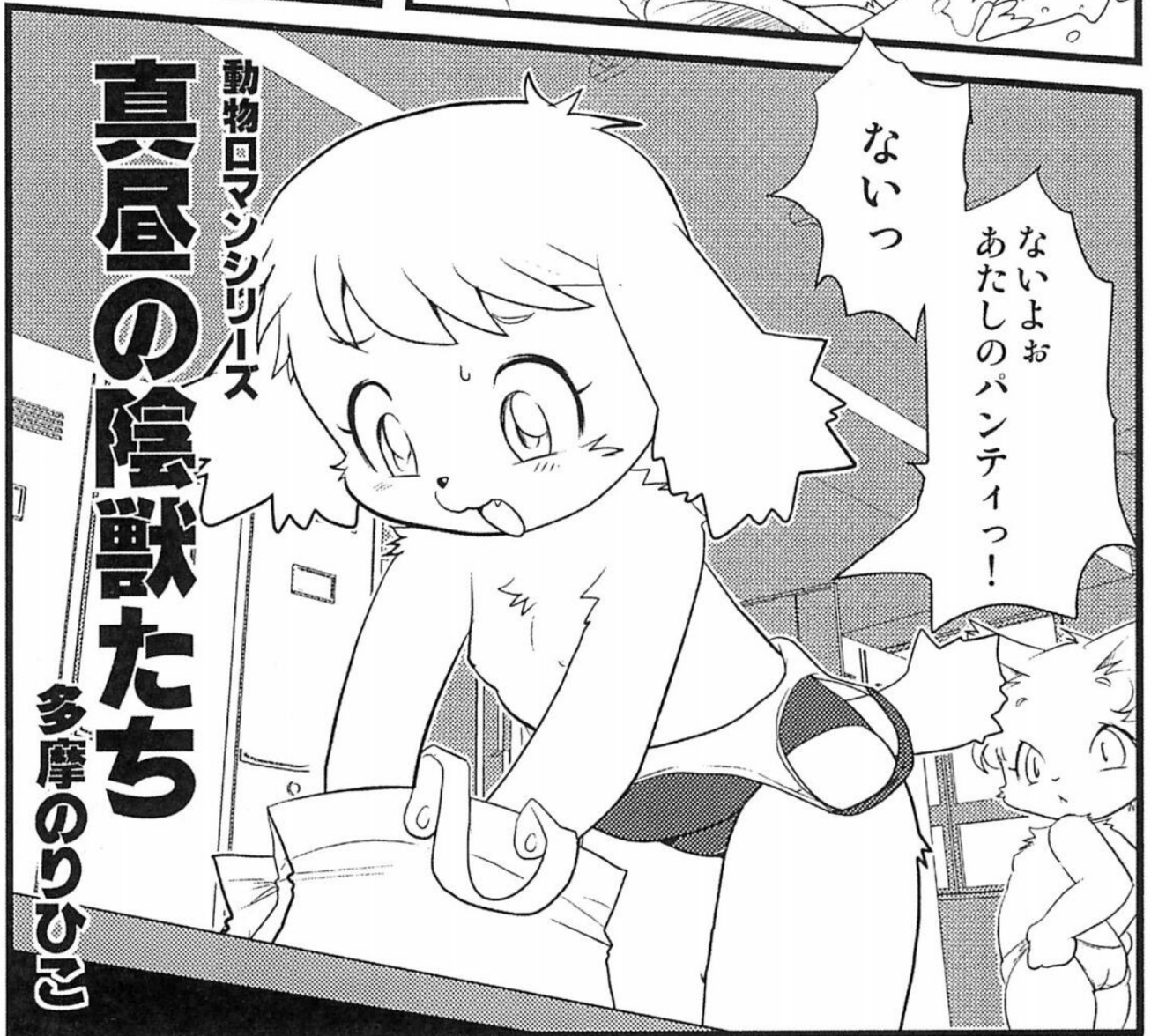


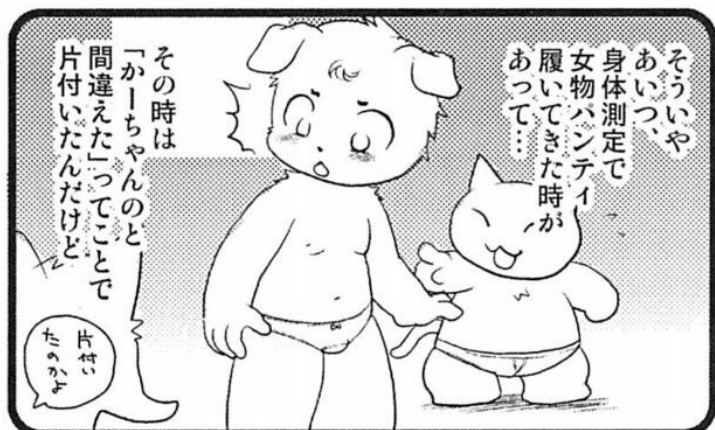


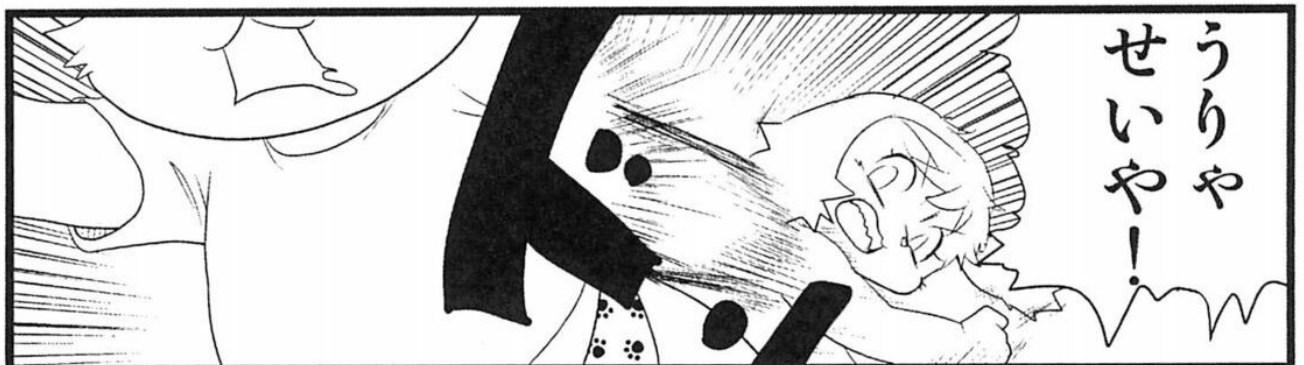
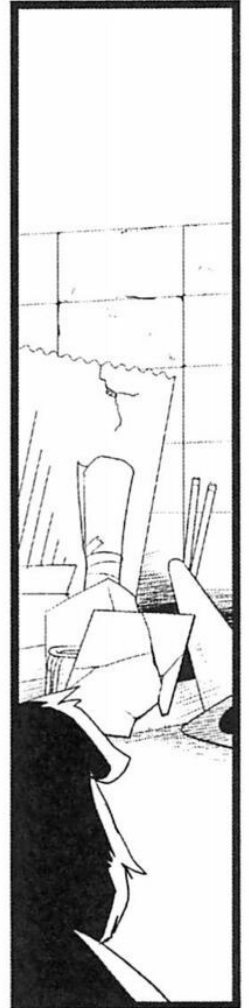
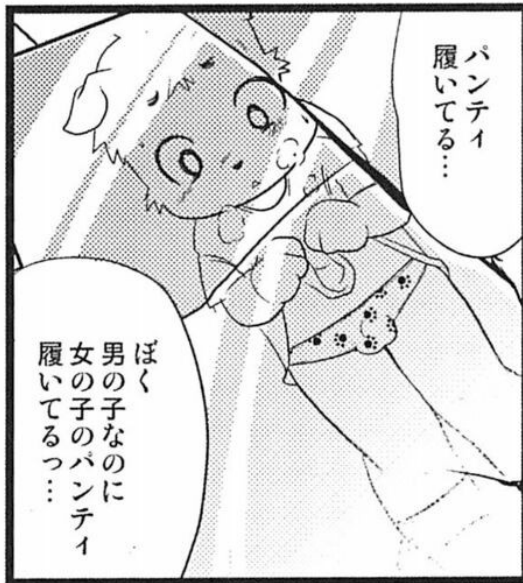




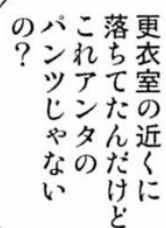














わん山はプー子と同じパンティを家から履いてきたが
プー子のパンティを盗んで履き替えていたのだ

DBKM







どうぶつロマンシリーズ

ピーピンゲ 僕

多摩のりひこ









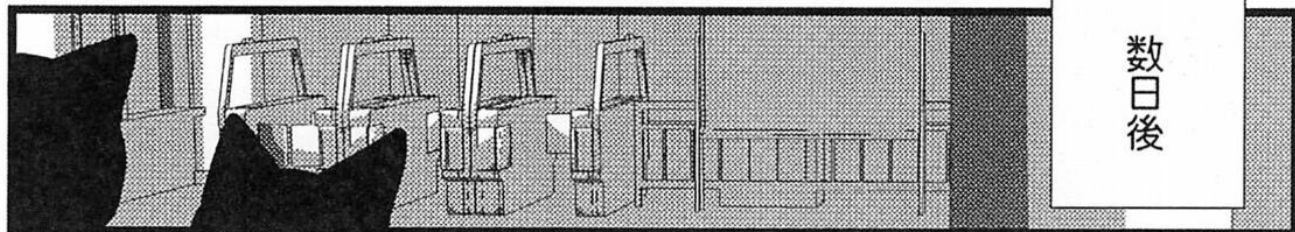
よし
イきなさい!



また
悪いことしたら
性的虐待するからね！



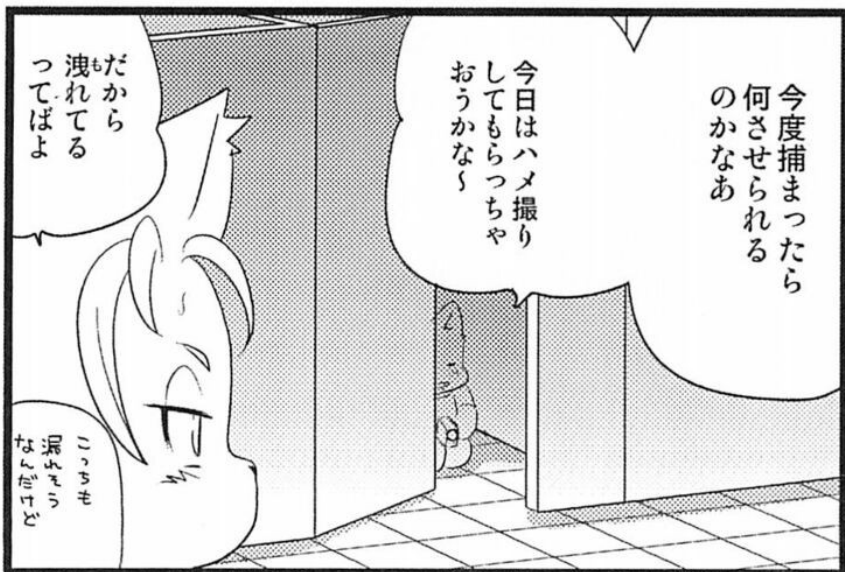
フッフ
思い知った？
このエロガキ！



数日後



はあ
はあ…
早く
こないか
な



今度捕まったら
何させられる
のかなあ
今日はハメ撮り
してもらっちゃ
おうかな

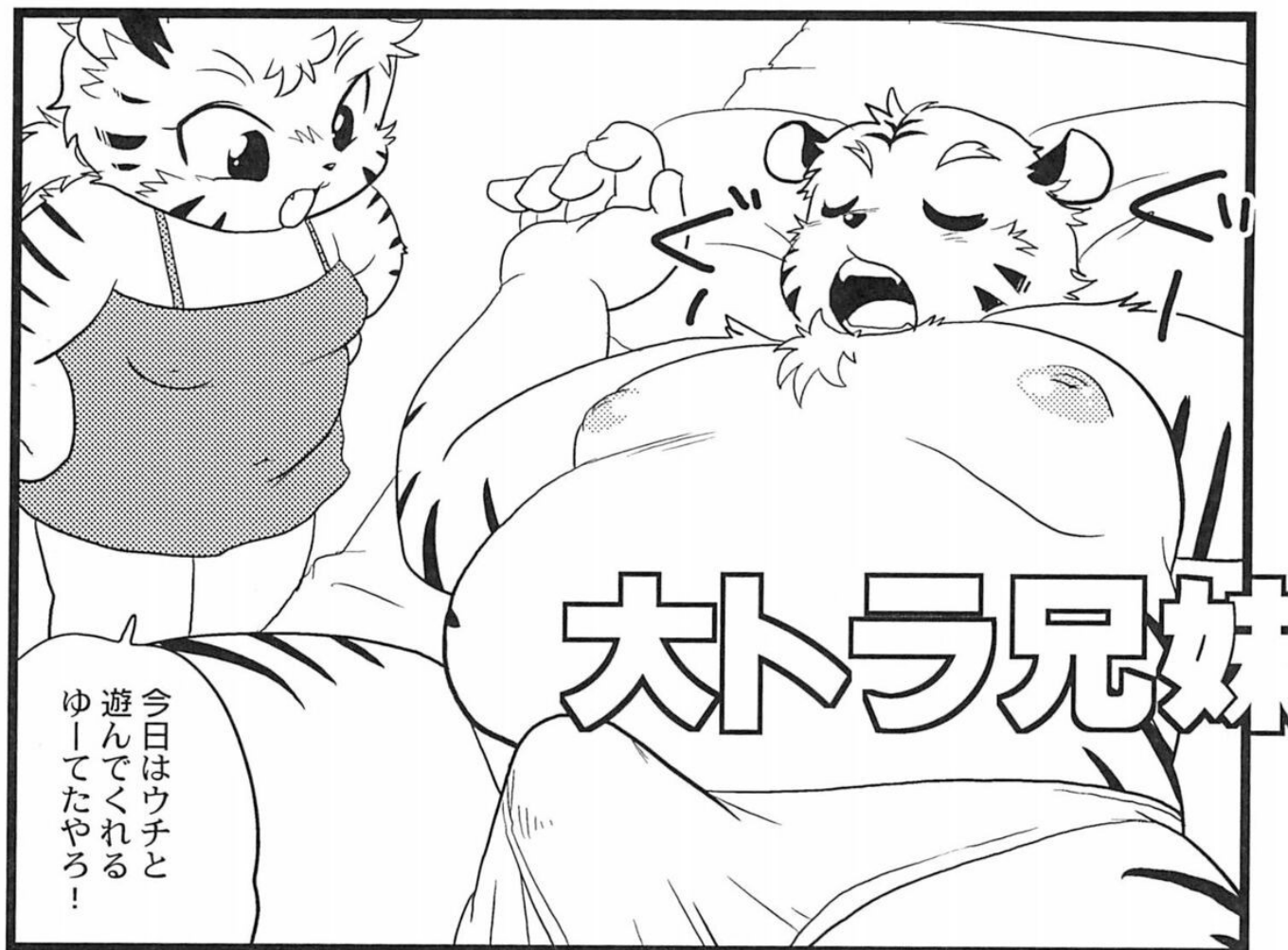
だから
洩れてる
ってばよ

こっさめ
漏れちゃう
な



おしっこ
もれちゃうっ

トイレ
トイレ！



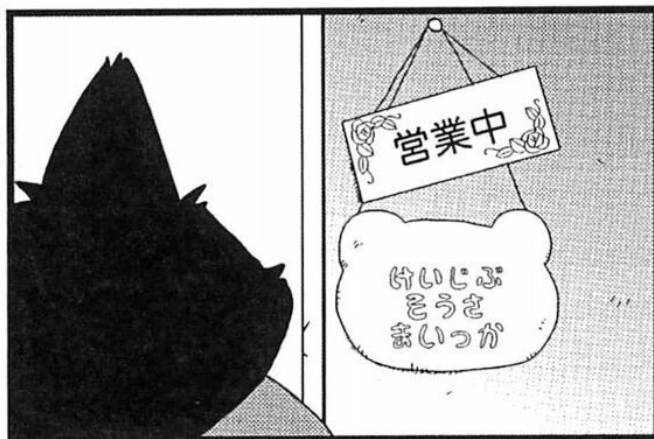








刑事猫タマ



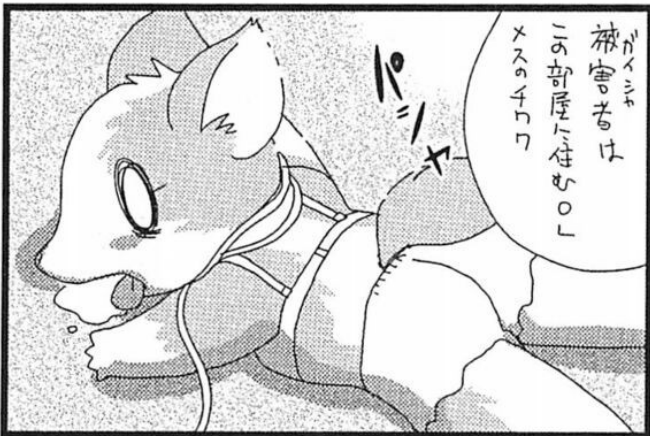
3



2



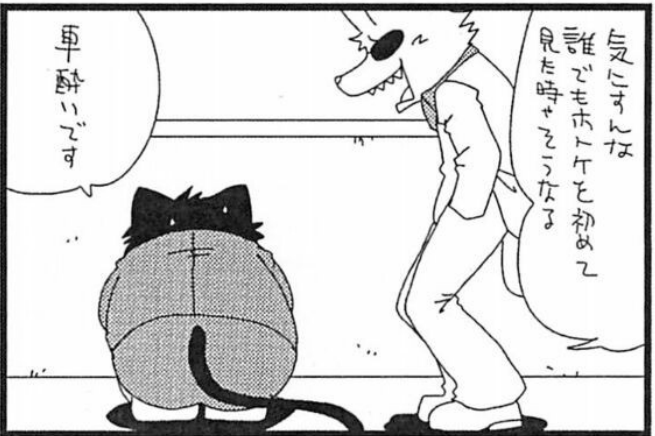
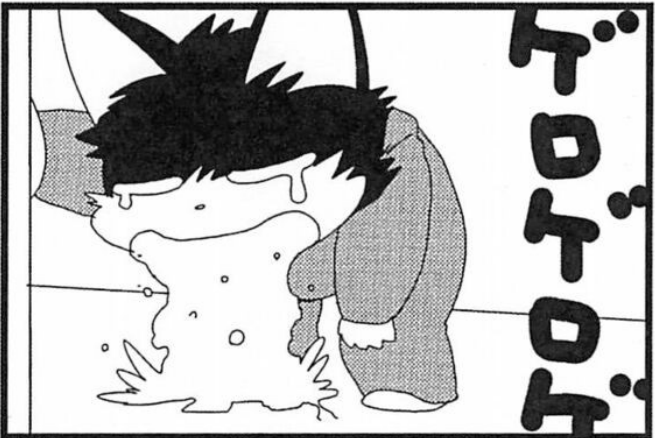
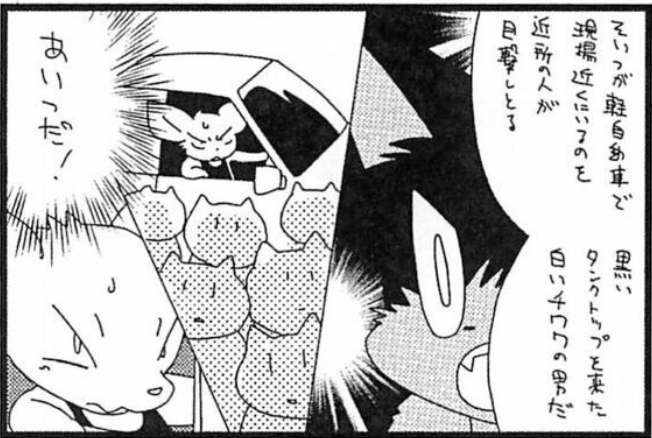
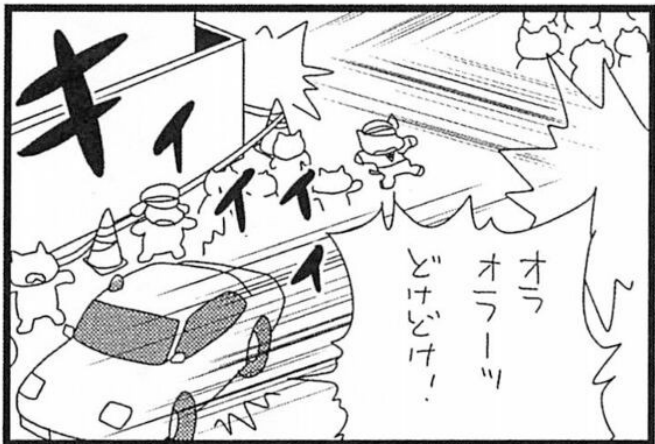
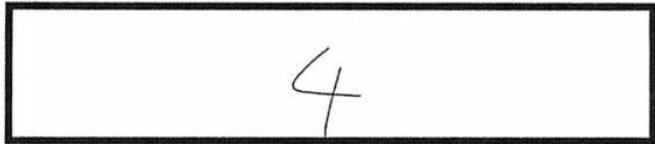
4



3



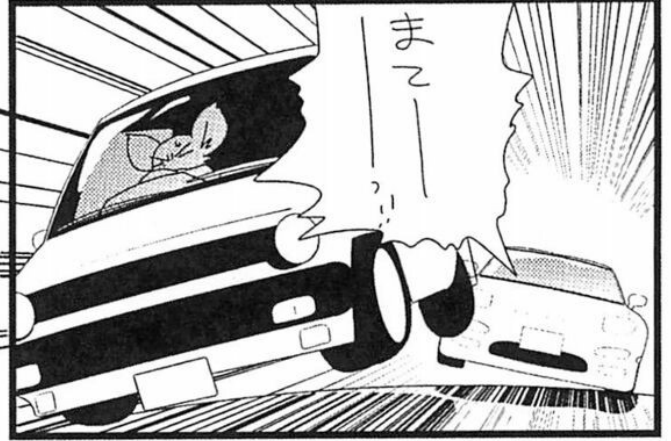
5



7



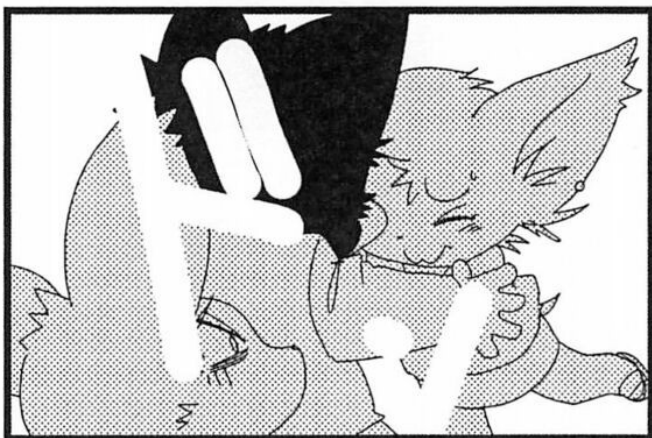
6



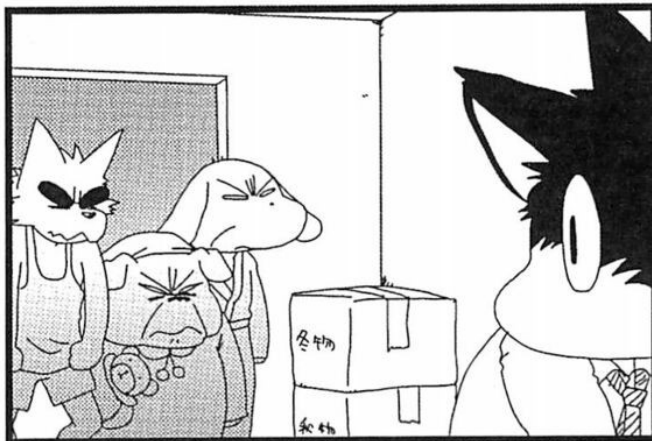
11



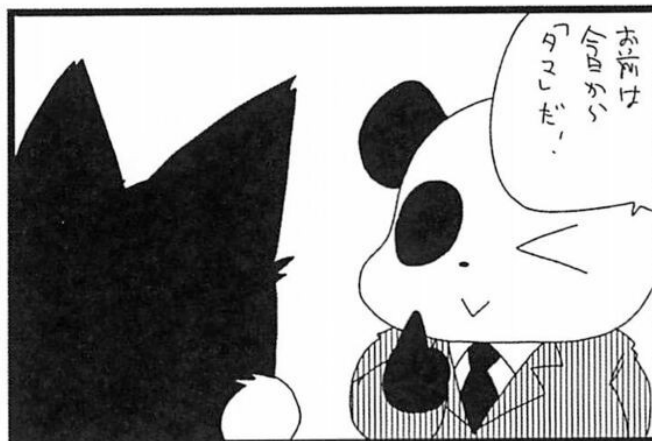
10



17



10



初めての客

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
(メディアックス刊)
掲載本：ケモロジー (個人誌)



「激ヤバ！」でショートコミックをやらせていただけてますが、内容は好きにしてもいいとのことなので毎回オムニバスでやってましたが、これからしばらく「どうぶつコマンシリーズ」としてケモノ系でまとめることにしました。

一回目だけかなりの変化球ですね。意味わかりました？要するに、前半の犬しか出てこないパートは、最後に出てくる猫の漫画家が描いてるエロマンガ作品の中身という事です。ほんと、「初めての客」とは犬パートのソープ嬢が風俗に入って初めての客が偶然出会った幼なじみだった、という話なわけですが、そういうエロマンガを描いてた猫漫画家が原稿あげて、そのエロマンガで自分で抜くという、つまりエロマンガの「初めての客」というわけですね。複雑すぎたかな。

見知らぬ森の仲間たち

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
(メディアックス刊)
掲載本：ケモロジー (個人誌)



二回目ですがこれも変則パターン。前作に続いて、ケモノを描く必然性を模索してたのかもしれない。商業コミックでケモノマンガって本当嫌がられるし嫌がられたから。他は知らんけどワタシが仕事してたところでは。内容は見てのとおりどうしようもない感じ。これもタイトルが、前半のケモノ部とオチのシーン両方にわかるタイトルです。根幹が前作とカブってますな。3P目の「199X年」は微妙すぎるアレですがこれ、一応ボケですので…

このへんからタイトルがどうしようもなくなる。これはもう「エロさえ入ってればいーや」と吹っ切れた感じで、ケモノである以外はオーソドックスなHショートというか。ケモノはさておき、昔はワタシが描くような、エロ漫画誌のショートコミック枠というのがあったんですが、今はほとんどないようですね。今は大御所になってる先生方もエロ劇画誌のギャグ出身だったりするし、ワタシの時代でもけっこうまだあったんですけど、出版の斜陽とともに目に見えてそういうページ、本来の抜きネタ以外のマンガやコラムなんかが消えてダイヤルQ2の広告になっていきましたね。話が逸れましたな。そういう意味では正統派ナンセンスエロコミックって感じの一作か。なんかこう「ロリコンマンガ」という80年代的なノリ。ケモノってところだけが斬新。オチもエロシーン重視のため二の次ね。

猫のまんぐり返し

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
(メディアックス刊)
掲載本：ケモロジー (個人誌)



モフモフママ

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
(メディアックス刊)
掲載本：ケモロジー-2 (個人誌)



これまでは個人誌「ケモロジー」にまとめました。ここからは「ケモロジー-2」になります。だからっつーわけでもないですが、それまでロリケモメインでしたが今回はママショタで。ケモママだからマズル長めのキャラにしようかなとも思ったんですがやっぱりなかなか難しく結局いつもの感じで描きました。

ぽっちゃり犬ママはけっこう気に入ってたんですが、話が思い浮かばないので続きを描くこともないって感じですが。びくせんが一段落したら描いてもいいかな。一応びくせんの他にケモロジー3も予定はしてます。

クマ先生と野獣家族

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
(メディアックス刊)
掲載本：ケモロジー-2 (個人誌)



クマ先生といっても「マカロニほうれん荘」ではなく単に熊の先生。

これも普通の人間で描いてたらそろそろ自主規制されそうな内容ですが…猫の娘、「みー奈」初登場。以後たまに出てきます。描きやすいので。みー奈ママもエロくていいんですが、この頃描くキャラが全部つり目太眉というワンパ風味でした。話はもうメチャクチャ。でもこの変態家族ネタがミョーに気に入ったので、後に「倒錯家族ロビンソン」という非ケモノのケモゲー一段落したあとに3回ほど描きました。もっと描いてもよかったけどケモノやらないと同人のネタが足りなかったんで未完で中断。けっこうケモノ以外にもあるので、これは次の機械にまとめて出しますので乞うご期待。この話ではホモネタがギャグとしてあるんですが、この後本当にケモショタホモ本を出すことになるとは。まあいずれは出そうと思ってたんですけどね。ぽっちゃりしてればオスでもメスでもどっちでもいいです。

ドキッ！牝猫だらけの孤島大会

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
（メディアックス刊）
掲載本：ケモノジー2（個人誌）



この回はデブケモさんを描きたくてやった回かな。ありがちな話ですがまともにはいいと思います。これも人間でやったら自主規制モノかもしれませんね。ワタシは昔ながらの、ギャグマンガの手法として低等身のデフォルメキャラは指を4本で描いてた（パタリ口とか）んですが、昔わりとやった「ゲームアンソロジー」の仕事で、今思い出したわー「ぶよぶよ」ですね。これの時に「四本指はダメ」「黒人のクチビルはダメ」と最初から念押しされてました。それで面倒くさいので以後は全て五本指で描くようになり、ケモマンガでも人間の手を同じように描いてますね。まあ元々確固たる信念とかがあって表現してたわけじゃなくて習慣としてやってただけ（実務的なことを言えば、デフォルメキャラで指が多いと寸詰まりで描きづらい？）ですので別に「魂を売った」とかそういうこだわりはないです。所詮ポンチ絵描きです。

ちょっとしたミステリー、か？ 違うか。個人的には結構好きなんですけど。キャラも立ってよかったが、これで次描けというのも酷ですな。ケモノ系で初めてキャラ固定にした「びくせん」にしても、あれも一回こっきりの予定だったんですよね。普通の連載だと不可能な実験をさせてもらって感謝してます。ほんとで本作ですけども、プー子とわん山でまた描いてみたいと思います。ワタシはまずキャラを作って、どう動くかはキャラ任せみたいな感じで収拾していきます。強烈なキャラならなにかイベントを振れば何かしら話は進むけど、そして強烈なキャラでも連載になると「それが普通」になってくる。「キャプテンバスティ」なんかはその典型例で、月4Pの連載で結局5〜60人を超える名前のあるキャラが出てきたのはそういうことなんですな。やなせ先生のご苦労が今わかりました…何の話でしたっけか。

真昼の陰獣たち

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
（メディアックス刊）
掲載本：ケモノジー2（個人誌）



ピーピング僕

初出：アンソロジー「激ヤバ！」
（メディアックス刊）
掲載本：DBKM（個人誌）



清々しいまでのデブケモさん。マニアにいわせるとこれだと「丸いだけでちっともデブじゃない」そうでも描くほうとしては目線をニュートラルに置いとかないといけないんですよね。個人的にはもっと太っても全然OKです。これも、設定や話はなんてことないよくあるエロマンガ的シチュですが、デブ猫JKという要素盛りで「普通ではない」ということになってると思います。別に「普通」を恐れてるわけじゃないですが、他でやってることやってもしょうがないですね。その中で、決して一般の読者を突き放すというよりも「あっ、こういうのもいいな」と思ってもらえたらなという思いはあります。雑誌上では刺身のツマでいいと思ってますし、そういう立ち位置を崩したくない（だからエロ要素は絶対に省かない）ですね。完全死語ですが「艶笑コミック」とでもいいですか。心の師匠は清水崑先生です。

これは知り合いに頼まれた同人作品ですね。元々はこのトラのお兄さんが主役でホモではないけどオスケモメイン（一応相手をメスにしてストレートという体裁ではありますが）でした。ほんとで、DBKMという薄いデブケモ本を出したときにページ数増やすために再録にあたり、妹をメインにするように若干手直ししました。もっとデブケモでいきたいんですが、ケモってだけで特殊すぎるので仮にも商業誌であんまりやるのな、ってのと、どうせ極北なんだからもう何やってもいいかっていう気持ち、二つながら我にあり（by 前田日明）でして、まあ本作は商業作品ではないからなんでもありなんですがー一応オスデブケモメインなんでそのへんは気を使いましたね。

大トラ兄妹

初出：同人誌
掲載本：DBKM（個人誌）



刑事猫タマ

初出：ケモノジー（個人誌）
掲載本：同じ



これは実は投稿用に描いてた作品で、最初は10Pの普通にコマを割った作品で主人公が犬（警察のイメージ）でしたが、いろいろ考えて4コマに変換し、主人公を猫に変えました。大筋は同じですが、元の話からすごい時間かけて描いたけどもう、話を聞いて手直してるうちにもうなにが面白いのかワケわからなくなってる4コマにしたんだっけかな。通常版もいずれ「エロナシ創作総集編」でも出したときには収録したいと思います。商業じゃムリなんでしょうね、さりとて同人でやるのなかなか厳しい…

でも、いずれ続き描きたいです。このままじゃ来世になりそうですけど。



どーも、多摩/うりです。

ケモロジー1と2、DBKMの総集編です。もっとページ数溜めてってのも考えてたんですけど、あんま溜めてもアレなので。

DBKMはともかく、ケモロジーは同じだけの部数を作ったので、完売してけっこう経つし合本として再販することになりました。商業誌発表作が中心なのでケモ創作本ということになります。

今後もケモ創作を続けますのでよろしく。ケモロジー3もいずれ出す予定ですが、今後はゲスト様をお願いするのもいいかなと思ってます。ここんとこ個人誌が多かったですし。

ではまた。





ケモロギーSPECIAL

発行/サークル・十三ミュージック

印刷/PICO様

E-mail/woory_y@ybb.ne.jp

